



発行/八潮市議会議員・やざわえみこ(市民と市政をつなぐ会)

やざわえみこ通信 第80号

〒340-0823 八潮市古新田923 TEL (FAX共通) 048-997-9632

E-mail: e-yazawa@smile.ocn.ne.jp http://www.e-yazawa-web.net/

市民派 安全性 100% 無所属

八潮市のコロナ感染者がすでに(令和3年4月12日現在)449人が確認されています。だれがいつ感染してもおかしくない状況下、感染された方々の一日も早い回復を願っています。発症を防ぐ効果が認められている新型コロナワクチンは、2回の接種によって95%の有効性があるとされ、発症を防ぐ効果だけではなく、仮に罹っても軽症で済むとのこと。

新型コロナワクチン接種情報

高齢者向けの新型コロナウイルスワクチンは、4月26日の週に「1箱」八潮市に配分される予定。1人2回接種なので、1瓶6回接種できる特殊な注射器が使えると1箱は585人分となります。高齢者への通知発送は4月下旬、コールセンターで予約後、5月連休明けに接種開始となる見込みです。

新型コロナウイルスワクチンに関する問い合わせや接種予約についての問い合わせは、「八潮市新型コロナウイルスワクチンコールセンター」電話番号：0570-200-814

受付時間：月曜日から金曜日(午前10時から午後7時まで)、日曜日(午前10時から午後6時まで)なお、土曜日、祝日は受け付けなし。

なお、状況は刻々と変わりますので、市のHPを定期的にご覧下さい。



令和3年第1回定例議会は、3月1日～19日まで開かれ、市長提案のすべての議案、議員提案の意見書4件を可決しました。

うれしい報告

私は、今回2件の意見書『生活保護を必要な人が必要なときに受けられるよう制度の見直しを求める意見書』と『生理用品を軽減税率の対象にすることを求める意見書』を提案し、前者は賛成多数(平成クラブのみ反対)、後者は全会派一致で可決されました。ちなみに後者の意見書は、『#生理の貧困』が話題になっている中、全国初の意見書、しかも全会派一致ということで、3月20日の朝日新聞埼玉版、21日の全国版、東京新聞社会面に大きく報道され、3月23日の埼玉新聞でも取り上げられました。賛同して下さった議員の皆さまに感謝です。

やざわえみこ profile

群馬県太田市出身。明治大学法・文卒、明治大学大学院文学研究科博士課程満期退学。元明治大学文学部非常勤講師。平成9年、地盤・看板・カバンもない中、八潮発の市民派・無所属として立候補、当選。現在6期目。市民と市政をつなぐ会代表。『老いても安心して暮らせるまち』を目標に、常に市民目線で、ネットワークとフットワークの軽さで精力的に議員活動を行っている。女性議員を増やす活動や、女性問題(貧困、非正規、DV等)にも積極的に取り組んでいる。クオータ制を推進する役員、元全国フェミニスト議員連盟共同代表。元中川小PTA会長。共著『市川房枝参画センターで学ぶ47人の挑戦』



全新生児の聴覚検査無料に!

新生児聴覚検査は、1,000人に1~2人といわれる、他の先天性疾患と比べて確率の高い先天性難聴を、少しでも早く見つけるための検査。早期発見と適切な対処が、その後の赤ちゃんの言語習得に効果があるとされている。多くの場合、産後3日以内に出産した病院で、赤ちゃんが寝ている間に行われる。安全で、痛みや違和感もないため、赤ちゃんにもほとんど負担にならず10分ほどで終わる。

私はこの検査の重要性を訴え、平成29年12月議会と平成31年3月議会で、すべての新生児が無料で検査を受けられるように、母子手帳配布の際に説明をして、無料券を渡すことを提案しました。

令和2年から低所得者対象に無料化され、令和3年度からはさらに拡大され、すべての新生児が無料となりました。

リニューアルして給食審議会設置

昨年の学校給食大規模食中毒事件後、6回にわたって学校給食審議会が開催され、11月4日、市民サイドにたった8項目にわたる答申が出されました。(答申の全文は市のHPに掲載)

そのうち、7項目目の「学校給食衛生管理基準に沿って確実に果たされるために、教育委員会は、教育委員会および東部給食センターの取り組みをチェックし、指導・助言できる第三者委員会を設置すること。メンバーは、検討委員会委員、学校給食を熟知した専門家、教員、保護者、有識者とする」と8項目目の「栄養士等の学校衛生管理等の知識を有する専門家の確保を検討すること」に沿って、従来の八潮市学校給食審議会規則を一部改正。令和3年度から新たに「再開している学校給食に対し、衛生管理体制に対する取り組み状況について、審議するため設置されました。



構成メンバーは、学校長2名、学校薬剤師1名、八潮市薬剤師会から1名、知識経験者(栄養士の資格を有し、学校給食に詳しい方)1名、学識経験者(大学の教授)1名、管理栄養士1名、計7名。会議は年3回を予定。

令和2年度補正予算 減収補填債1億5,550万円計上!

減収補填債は、自治体が当初見込んだ税収額から大幅に減少した分を補うために発行する。赤字地方債とも言われ、元利償還金が地方交付税算定の計算式にカウントされます。通常は、年度ごとの変動が大きい法人関係税のみが対象。令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大による地方自治体の財政難に対応するため、令和2年度限りとして補填の対象に地方消費税など7税目が追加された。

八潮市の減収見込額

利子割交付金	780万円
法人事業税交付金	1,780万円
地方消費税交付金	9,130万円
市たばこ税	3,860万円

学校図書館の充実・学校司書の継続的配置が、子どもたちの学力向上にも資するの・・・

令和3年度の予算に学校司書2名分の予算が計上され、配置先は大原中ブロックと八幡中ブロックの予定。文科省では、平成29年度から「学校図書館図書整備等5か年計画」を策定し、①学校図書館図書の整備②学校図書館への新聞配備③学校司書の配置に、地方財政措置(用途を特定しない一般財源として措置)をしています。市が予算化しなければ、図書や新聞の購入費や、学校司書の配置のための費用に充てられません。



私は学校司書の重要性を訴え、学校司書の配置をずっと求めてきました。平成30年度によやく八潮中ブロック(3校対象)に1名配置されましたが、翌年には学校司書の予算は消えてゼロ配置。令和2年度に大原中ブロックに1名配置。文科省では「1週当たり30時間の職員をおおむね2校に1名程度配置すること」としていますが、八潮市の場合は、1名が3校を掛け持ちで、1日5時間で3日勤務なので、1校当たり1週間に1回と、そもそもこの体制では不十分なのに、八潮中ブロックには、単年度限りの配置で、全く市のビジョンが感じられません。過去の議会答弁では、「毎年一人増やして、5ブロックすべてに配置する予定」でしたが、あの約束はどうなったのでしょうか???

◆4月28日、第1回臨時議会開催予定。新庁舎の建設費用や新型コロナウイルス感染症対策の国の地方創生臨時交付金についても審議予定。

●石黒教育長の任期満了に伴い、新たに新年度から井上学校教育部長が教育長に就任されました。石黒さん、長い間お疲れ様でした。井上教育長期待っています。

